

令和 6 年度 蓮田ブランド推進協議会第 1 回会議録

開催日時	令和 6 年 6 月 5 日（金） 午前 10 時 00 分～11 時 00 分		
開 会 場 所	蓮田市役所 301 会議室		
出席委員 状況	嶋田 清司 会長 小林 謙二 副会長 小林 央承 委員 （欠席） 田口 桐子 委員 加藤 達雄 委員 原田 三枝子 委員 （欠席）	阿部 彩夏 委員 時光 一郎 委員 櫻井 正道 委員 （欠席） 初野 尚久 委員	（蓮田市） 山口京子 市長 柴田賢次 商工課長（司会） 倉田正彦 商工課主幹 木村大介 商工課主事
会議内容 1 開 会 柴田商工課長司会進行（午前 10 時 00 分から） 2 委 嘱 山口市長より委員となった 7 名に委嘱書を交付 3 市長あいさつ 4 自己紹介 委員 7 名、職員 3 名 5 会長・副会長の選出及び挨拶 ●●委員から嶋田委員を会長に推薦する発言あり。他の委員も同意し、嶋田委員も会長就任について同意したため、嶋田委員が会長に就任。 - 嶋田会長から小林委員に副会長就任の指名があり、他の委員も同意し、小林委員も同意したため、小林委員が副会長に就任。 - 嶋田会長、小林副会長がそれぞれ就任のあいさつ。 嶋田会長より当会議について、意見交換の際に個人名や商店名など個人情報語られることにより個人の権利利益を害する恐れがあるため会長権限で会議を非公開で開催する旨を報告 6 議 題 「蓮田ブランドとは」「過去の協議内容について」「意見交換」「その他」について 事務局より、資料に沿って説明後、意見交換 ●●委員：事務局より過去の協議内容について説明をいただきましたが、私は過去にシティーセールス部門の部会長を拝命しておりました。月に 1 回程度会議を行いますごく大変な思いをした記憶がございます。 今後の進め方について、とかいなか No.1 やスープレシピコンテストの呉汁			

などを使って進めていくのか、または別の何かを生み出すのか、今後について不安な気持ちがございます。

●●委員： ●●委員のご挨拶で、呉汁について発表する機会が失われてしまったとおっしゃっていましたので、呉汁を広める何かをしたいと漠然に思っております。今後は、皆様とブレインストーミングのようなことを行いながら、協議会の方向性やアイデアをまとめていければいいと考えております。

●●委員： 以前の協議会では、何か特産品が必要ではないかと議論していたと記憶しております。私は食品関係の学科に所属しておりまして、蓮田にふさわしい食品、特産品があればいいと考えており、そこで呉汁に注目いたしました。呉汁がふさわしいかは議論が必要になると思いますが、やはり食品を作るということは、生産者の方にも関係してくる話になりますので、地産地消を踏まえた食は一つのトピックスになるかと考えております。

またその他には、ブランドといってもターゲットを市内にするか市外にするか、それによってアプローチが変わってくるということを議論した記憶がございます。そのことも踏まえて今後の活動をしていければいいと思っております。

●●委員： 今回初めての参加ということで、皆様のお話を聞かせていただいたのですが、●●委員の発言にありましたターゲット層であったり、ゴールを決めてから肉付けしていくことが大事ななと感じております。私の大学では、地元の小中高生にパッケージ依頼など、企画に参加してもらい自分の地域に愛着を持つという方向性で活動していることが多いです。

市内がターゲットであればそのような方針もありますし、市外の方に蓮田市を知ってもらいたい、来てもらいたいというのであれば、またやり方が変わってくると思いますので、まずはゴールを決めてから進めていければいいからと思います。

●●委員： ●●委員がお話されたゴールを決めるということですが、通常協議会はゴールが決まっていてそこに肉付けしていくというものですが、この協議会が発足した時の第1回の協議会ではゴールは決まっていない、自由に進めてくださいという話でスタートしました。結果として、キャッチコピーが形となりました。

繰り返しになりますが、●●委員、●●委員がお話したとおり、好きな発言が飛び交いながらその中で何か良いアイデアが出たりすることもあるかと思えます。

まずは皆さんで疑問に思ったことや何か感じたことなどご意見を協議しながら進めていければいいと思います。

●●委員： 前回ご参加されている委員の方は、どうしてもそのイメージが残っていると思います。せっかくであれば空白の期間がありましたので、新たなゴールをみんなで目指していければいいと思います。ただ、前回のゴールを蔑ろにするわけにはいきませんので、そこは念頭に置きながら進めていければいいと思います。

呉汁についても私はもっとやってみたいと思っておりますが、進めた先が中々見えないと感じてます。ブランド化して地域の飲食店で取り扱っていた

だけなのかとか、あるいは製品化して缶詰であったりレトルトなど。そのような商品を販売する場合、特定の企業に依存するようになってしまいますので、あまりよろしくないのかなと感じてしまいます。やはり大枠のイメージ的なブランドというのを進めていけばいいのかなと考えております。

今回は第1回目の会議でございますので、まずはこのような会議体だというのをご認識いただいて、2年という任期をいただいておりますので、蓮田市がどんなものなのか、そして今あるものは何なのか。前回参加された方も今回から参加された方も、同じ方向を向けるように、研究していくことが必要かなと思います。

(4) その他について

事務局より会議録の公開、報償の支払いに関する書類の提出、次回の会議日程（9月末から10月頭頃）、について案内。

7 閉 会 小林副会長の閉会挨拶により閉会（午前11時30分）